

# なんたん 社協だより

第 62号

2024. 10

すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



サロンひまわり(八木町)



川谷サロン(美山町)



栄町遊友会(園部町)



まちカフェサロン(日吉町)

明治国際医療大学鍼灸学部4年生による鍼灸体験・健康講座の様子

## 特集 明治国際医療大学鍼灸学部の学生の皆さんによる鍼灸体験・健康講座

### 目次

- ・地域の取り組み(鍼灸体験・健康講座) ..... P.2
- ・イベント・ボランティア情報(なんでもご相談ください/  
予告 クリスマス ボランティア体験)/生活支援員募集..... P.3
- ・社会福祉協議会の紹介(第7回 地域活動支援センターそよかぜ) .... P.4
- ・赤い羽根共同募金/表彰のご報告/ふくしみライ共創金(会費)お礼/  
善意のご寄付 ..... P.5
- ・なんたんオレンジガーデニングプロジェクト ..... P.6



南丹市社協マスコット  
「ニャンたん」

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まっています。  
皆さまからお寄せいただいた募金は、南丹市内の人々を支える様々な福祉活動に役立てられます。



鍼灸体験・健康講座

「南丹市で学んだことを活かし、地域住民との交流につなげたい」と明治国際医療大学鍼灸学部4年生が各地域のふれあい・いきいきサロンへ来てくださいました。

**鍼灸体験**…ひとりひとりのお悩みを聞き取った後、先生の指導を受け、実際の施術を体験  
**健康講座**…運動や認知症についての話、手作り輪投げ等を使った頭と身体を使うゲームを実施



▲参加者からお悩みを聞き取っている様子

参加者の感想

- 膝裏の痛みが和らいだ。若い人が親切にしてくれて嬉しい。
- 若い人来てもらい、一緒に交流できて、元気がもえた。
- 初めての体験でドキドキしたが、良い経験になった。
- ぜひまた来てもらいたい。大声で笑えてよかった。

学生の感想

- 顔色が明るくなった人も多く、やりがいがあった。
- 興味深くお話を聞いておられ、レクリエーションも楽しそうな声が聞けて良かった。
- 感謝の言葉をいただけて、嬉しかった。
- 普段の生活や地域の昔話も聞けて、とてもよい経験になった。



▲手作り輪投げでゲームを楽しんでいる様子



社協からひと言

地域の方は学生さんから元気をもらい、学生さんにとっても学びになる、とてもいい企画でした。このような企画が活発になれば、より良い南丹市になると感じています！地域の学生の皆さん、ありがとうございました♪

イベント・ボランティア情報

なんでもご相談ください **要申込**

普段悩んでおられるお困りごとを社協職員がお聞きします。どなたでも、どんな相談でも構いません。内容によって制度をご紹介したり、専門機関におつなぎしたりすることもあります。

- 園部：11月28日(木) 9:00～17:00
- 日吉：11月7日(木) 10:00～15:00
- 八木：12月12日(木) 13:30～16:30
- 美山：11月29日(金) 14:00～16:00



これまで受けた相談

- 高齢になったので今後の生活が心配。
- 精神的にしんどくて仕事ができない。
- 地域での困りごとがある。
- 引きこもりがちな家族がいる。
- 親戚で心配な家庭がある。
- ボランティア活動について相談したい。



ちょっと相談会の様子(園部町)

こんな相談もどうぞ

- スマホの操作をちょっと教えてほしい。
- 近所で気になる人がいる。
- 地域の活動のこについて相談したい。

ご予約は 園部事務所：0771-62-4125 日吉事務所：0771-72-0947  
 八木事務所：0771-42-5480 美山事務所：0771-75-0020

予告 **クリスマス ボランティア体験** **申込不要**

- 園部：日程 12月21日(土) 場所 南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」
  - 八木：日程 12月22日(日) 場所 南丹市八木市民センター「iスタやぎ」
- 内容 活動発表、体験コーナーなど



園部町、八木町ボランティア連絡協議会では「ボランティア」について知っていただくきっかけ作りをしています。活動体験などでは子どもも大人も一緒に楽しめる内容を企画中です。ぜひお越しください！

お問合せは 園部事務所：0771-62-4125 八木事務所：0771-42-5480

福祉サービス利用援助事業の  
生活支援員(非常勤職員)を募集しています！

地域福祉活動に理解と熱意のある方、空いている時間を有効に活用しませんか？

**業務内容** 高齢者や障がいのある方などへの福祉サービスの利用援助や、あらかじめ定められた日常的な金銭管理の支援を、専門員及び担当職員の指示のもと行っていただきます。

**賃金** 時間給1,060円(令和6年10月現在)

**出勤頻度** 月に1～5回、1回につき1～2時間程度

**活動場所** 南丹市内(自家用車を公用車として借上)

**必要資格** 特になし。年に2～4回程度、社協内外の研修があります。

詳しくは TEL 0771-72-3020 生活相談課まで





# ふだんの暮らしを しあわせに 社会福祉協議会の紹介

第7回 ちいきかつどうしえん 地域活動支援センター そよかぜ

社協公式LINEにて、そよかぜ通信  
配信中！ぜひご登録ください



地域活動支援センターそよかぜは、障がいのある方の社会参加と自立を応援しています



そよかぜって  
どんなところ？

そよかぜは、地域で生活する障がいのある方々のための施設です。自分らしい豊かな生活を送るために、悩みごとや困りごとを相談したり、仲間と交流したり、もうひとつの居場所として利用していただけます。社会参加及び社会復帰、自立の促進を図るとともに障がい者に対する理解を深めることを目的としています。

どんなことを  
しているの？



- 相談支援 ……日常生活相談、南丹市のなんでも相談日開催
- 創作活動 ……ものづくり、運動、ゲーム、買い物、調理実習など
- 居場所の提供 ……好きな時、自由に過ごしていただくフリーサロン
- 交流活動 ……ランチ、カフェ、地域の方との交流など
- 南丹市生活困窮者就労準備支援事業  
仕事に就くために出かける練習や規則正しい生活習慣を身につけるお手伝い、その他目的を達成するために必要な支援をしています。



いつ開いて  
いるの？

- 月～金 9:00～16:00
  - 月に一度のそよかぜ土曜日
- ※平日の休所日もあるので、各事業所にお問い合わせください



どこに  
あるの？

南丹市社協の運営する  
地域活動支援センターは  
南丹市内に3か所あります



《そよかぜ八木》の看板が目印  
**そよかぜ八木**  
八木町八木鹿草86番地5  
TEL 0771-42-5605



三角屋根とウッドデッキの  
**そよかぜ日吉**  
日吉町上胡麻広野61番地  
TEL 0771-74-3010



南丹市営バス事務所1Fにある  
**そよかぜ美山**  
美山町島往古瀬23番地  
TEL 0771-75-5075

# じぶんの町をよくするしくみ



ひとりひとりのやさしさが、じぶんの住む町を変えていきます。

## 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は、昭和22年に始まった社会福祉法に定められた募金です。

変化していく現代社会のなかで、公的なサービスだけでは対応しきれない問題の解決にむけて、必要な資金を集めています。南丹市内で集まった募金の約7割は、市内の福祉活動に使われています。残りの3割は都道府県域の広域的な活動や災害支援に使われます。共同募金運動は、地域の人々が安心して暮らせるよう、地域の課題を解決していくための運動です。

様々な方法で募金にご協力いただいています。

- 戸別募金：ご家庭からの募金
- 法人募金：事業所や企業からの募金
- 職域募金：職場の皆さまからの募金
- 学校募金：生徒の皆さまからの募金
- 街頭募金、イベント募金：  
街なかやイベント開催時での募金
- 寄付金付き自動販売機：  
寄付できる自動販売機の設置、利用



過去の助成事業による活動の様子は、上記のQRコードからご覧いただけます。

はねっと



詳しくは「はねっと」で検索

市内のボランティア活動やサロン活動への助成のほか、地域の住民が主体的に取り組まれる活動を公募し、区長会、民生児童委員協議会や市議会などの代表で構成された南丹市共同募金委員会の審査会を経て、それらの活動に助成しています。



じぶんの町をよくする活動助成「平屋読み聞かせの会（美山町）」



じぶんの町をよくする活動助成「桐ノ庄郷振興会（園部町）」

募金は地域へ戻ります。

報告

9月10日(火)京都テルサで「第73回 京都府社会福祉大会」が開催されました。

- 京都府知事表彰  
社会福祉事業従事者(22名)
- 京都府社会福祉協議会会長表彰  
社会福祉事業特別功労者(29名)  
ボランティア功労者  
●と金の詩 ●ことばサークル「声」

令和6年度ふくしまライ共創金（南丹市社協会費）への  
ご協力、ありがとうございました。



総額 **5,225,500円**  
令和6年8月31日現在

ご協力いただきましたふくしまライ共創金は、地域福祉をはじめとする社会福祉事業の推進のために大切に活用させていただきます。今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。



善意の「寄付」  
ありがとうございました

全京都建築労働組合船井支部	様	17,827円	福祉のために
大谷 直彦	様	16,493円	福祉のために
小畑 正彦	様	100,000円	亡父の供養に
フォトフェスタにかめおか運営委員長 塚田 義晴	様	50,000円	福祉のために
フォークグループあぜみち	様	10,000円	福祉のために
京都山坊主	様	3,000円	日吉夏まつり出店売上金の一部を福祉のために
京都山坊主	様	3,000円	福祉のために
井尻 健司	様	100,000円	亡父の供養に
山中 みや子	様	100,000円	亡母の供養に
匿名寄付	1件	10,000円	福祉のために

内田 克子	様	冷風扇・電気ヒーター	福祉のために
谷口 隆一	様	動力ミシン	福祉のために
マルホ発條工業株式会社 園部工場	様	缶入カンパン 24缶×2ケース	福祉のために
マルホ発條工業株式会社 亀岡工場	様	缶入カンパン 24缶×6ケース	福祉のために
食料支援プロジェクト実行委員会	様	米多数	福祉のために
匿名寄贈	1件	車椅子・毛布	福祉のために
匿名寄贈	1件	精米機	福祉のために
匿名寄贈	1件	動力ミシン	福祉のために
匿名寄贈	1件	マスク他多数	福祉のために





なんたん

# オレンジガーデニングプロジェクト

スタンプラリーは12月27日(金)までです。  
今からでもご参加いただけます。

南丹市では認知症啓発活動として2021年から「なんたんオレンジガーデニングプロジェクト」を実施しています。昨年に引き続き、認知症啓発シンボルカラーであるオレンジ色に咲く花の種をお配りしたり、お寄せいただいた花の写真などをSNS等でご紹介しています。あわせて、今年はスタンプラリー形式で、ワークショップ（寄せ植え体験・しおり作り等）や勉強会を実施しています。

## ワークショップ（寄せ植え体験）

8月1日(木)、京都府立農芸高校で、高校生と教員の方々のご協力を得て、ワークショップの一環として寄せ植え体験をおこないました。

当日は暑い中でしたが10名の方にご参加いただき、植え方や水や土の管理の仕方について説明を受けながら、楽しく寄せ植えができました。

その後、すぐろくの「にちふくゲーム」（日本福祉大学が作成した認知症について学べるもの）を、参加者と高校生とが一緒におこない、わいわいと楽しみながら、ゲームを通して認知症について知り、考えるきっかけとすることができました。

今後もオレンジガーデニングプロジェクト等を通して、認知症についての正しい理解を広げ、住みやすいまち南丹市を目指していききたいと思います。



チラシ



Instagramは  
こちら



facebookは  
こちら

詳細は… 南丹地域包括支援センター 八木事務所 TEL 0771-43-0551



南丹市社協  
ホームページ



南丹市社協  
メール



南丹市社協  
TEL